

●『美術資料』を活用した年間指導計画例 第1学年

日本文教出版「年間指導計画例」(平均的な時間配当)をベースに作成

二期	学期	時間	分野	題材	『美術資料』参照ページ	教科書の題材との対応					
						日本文教出版 1	光村図書 1	開隆堂出版 1			
前期	1学期	2	オリエンテーション	中学生になって美術で学ぶことはじめての美術室	10・11 美のガイダンス 絵の具大図鑑	2～5 美術との出会い	2～4 うつくしい!	2・3 発見と創造			
					24・25 美のガイダンス 用具大図鑑	6・7 中学校美術の世界へようこそ	6・7 美術って何だろう?	4 図画工作から美術へ			
		1	鑑賞	絵や彫刻で表すこと	176・177 美術からつながる仕事	8・9 この教科書で学ぶみなさんへ	8・9 美術で学ぶこと	6・7 学びの地図			
					1・2 原寸大美術館 ひまわり	10・11 絵や彫刻との出会い	20・21 絵から物語をつむぐ	8・9 絵や彫刻で学ぶこと			
		5	絵画	身近なものの特徴や美しさを感じ取り描く「みんなでカメレオンになろう」※	3～5 美のガイダンス 色の整理	12・13 見つめると見えてくるもの	10～13 見つめ、感じ取り、描く	10・11 見ることからの発見			
					7 美のガイダンス 色をつくるヒント						
	37 ☆質感を表す										
	38・39 水彩絵の具で描く										
	6	鑑賞	私のとっておきの場所 校内の気に入った場所を描く	42 色鉛筆で描く	60 水彩で描く	58・59 どれで描く?どれで塗る?	54・55 絵の具で表す				
				52 静物を描く							
				119 洋画と日本画 西洋との出会い							
				7 美のガイダンス 色をつくるヒント							
2	鑑賞	夏休みに校外の美術に出会おう 身近な街中の美術館やパブリックアートなど	16・17 美のガイダンス 構図と遠近法	16・17 なぜか気になる情景	22～25 心ひかれるこの風景	12・13 心ひかれる風景					
			34・35 スケッチからはじめよう								
			38・39 水彩絵の具で描く								
			54・55 風景を描く								
2学期	2	鑑賞	デザインや工芸って何? 身の回りのデザイン・工芸	164・165 今日の美術 体感する美術	26・27 鑑賞との出会い	79 美術館を楽しもう	65～67 美術館を楽しむ				
				172・173 世界の文化遺産 日本・海外	73 日常の中の美術						
	4	デザイン	紙を使って飾る・伝える 折って、切って、巻いて	174・175 美術館へ行こう	74・75 美術館へ行こう	80 美術鑑賞を楽しむ手がかり					
				32・33 美のガイダンス 対象と向き合う	38・39 デザインや工芸との出会い	38・39 デザインって何だろう?	32・33 デザインや工芸で学ぶこと				
	1	鑑賞	アイデアを形と色彩に 発想・構想の手立てとは	150・151 伝統の文様 和の文様	54・55 自然の美しさから生まれた	14・15 ◇自然の形や色を見つめて (作家の発想・構想)	30・31 私にとってつくること				
				表紙・裏表紙 なんでも現代美術館 田中達也	5 ☆学びの言葉 松任谷由実						
後期	3学期	4	デザイン	絵文字をつくってみよう 「絵文字をデザインしよう」※	26・27 美のガイダンス 発想し、構想を練る1	42・43 文字っておもしろい	44・45 文字で楽しく伝える	40・41 ロゴマークで印象づける			
					28・29 美のガイダンス 発想し、構想を練る2				44・45 印象に残るシンボルマーク		
		6	工芸	焼き物に挑戦	30・31 美のガイダンス 構想を形に	58・59 発想・構想の手立て/鈴木康広	66・67 文字をデザインする	56・57 文字を活用する			
					166・167 今を生きる現代のクリエイターたち						
		1	鑑賞	受け継がれてきた日本の美術	88～90 形と色の構成	52・53 暮らしに息づく土の造形	52・53 生活の中の焼き物	46・47 焼き物をつくる			
					92・93 文字で伝える						
	94・95 マークで伝える										
	150・151 伝統の文様 和の文様										
	5	デザイン	模様の世界を楽しむ	78～81 焼き物をつくる	65 材料を知ろう	70・71 粘土でつくる	60 焼き物の成形				
				158・159 伝統工芸 地域の素材を生かす手仕事				67 焼き物をつくる			
				18 美のガイダンス 構成美の要素					40・41 広がる模様の世界	40～43 生活をいろどる文様	38・39 模様のデザイン
				83 ☆消しゴムはんこ (スタンピング) で連続模様をつくらう							
6	彫刻	材料に命を吹き込む	88～90 形と色の構成	20・21 材料に命を吹き込む	28・29 材料に命を吹き込む	20・21 よみがえる材料					
			150・151 伝統の文様 和の文様								
1	鑑賞	受け継がれてきた日本の美術	139～141 日本絵画の鑑賞法 暮らしの中で輝く和の美術	32～37 屏風、美のしかけ	30～37 風神雷神 受け継がれる日本の美	24～29 伊藤若冲の世界					
			142・143 琳派 時代を超える「琳派」の魅力								
6	彫刻	材料に命を吹き込む	144・145 描かれた生き物たち 江戸美術動物園	20・21 材料に命を吹き込む	28・29 材料に命を吹き込む	20・21 よみがえる材料					
			146・147 芸術家の生き方 伊藤若冲								

ここに示した配当時間や指導計画は一例です。学校の実情に応じて、配当時間の調整や指導計画の作成してください。

◇の題材は絵や彫刻などの鑑賞題材として扱います。

☆はページ(題材)のタイトルではなくコラムなどページの一部の見出しを示しています。

※の題材は指導資料に実践事例があります。

●『美術資料』を活用した年間指導計画例 第2学年

日本文教出版「年間指導計画例」(平均的な時間配当)をベースに作成

二期	学期	時間	分野	題材	『美術資料』参照ページ	教科書の題材との対応					
						日本文教出版2・3上		光村図書2・3		開隆堂出版2・3	
前期	1学期	1	オリエンテーション	美術の「美」 美しいって何だろう	1・2 原寸大美術館 ひまわり 102・103 原寸大美術館 阿修羅像	2～5 学びの実感と広がり／岡本太郎 6・7 あなたの美を見つけて 8・9 この教科書で学ぶみなさんへ	2～4 うつくしい！	6・7 暮らしに生きる美術 8・9 絵や彫刻で学ぶこと			
		5	絵画	お気に入りの視点で 視点や構図を工夫して 風景を描く	16・17 美のガイダンス 構図と遠近法 38・39 水彩絵の具で描く 54・55 風景を描く	12・13 視点の冒険	6～9 風景に思いを重ねて	10～13 風景が語るもの			
		6	デザイン 工芸	使ってみたいものをつくる	72～75 木でつくる 76・77 金属でつくる 78～81 焼き物をつくる 82 染める・織る	42・43 つくって使って味わう工芸 57 木でつくる／金属でつくる	82 金属でつくる 83 石でつくる	84・85 織る、編む、組む 86・87 木でつくる遊びの形 109 染める・編む			
		1	鑑賞	伝統工芸 受け継がれた手作りの技	158・159 伝統工芸 地域の素材を生かす手仕事 160・161 手づくりの技 使われることが喜びに	32・33 手から手へ受け継ぐ 下53 受け継ぐ伝統と文化	97～99 日本の伝統工芸	88・89 生活に生きる伝統工芸			
	2学期	2	鑑賞	ジャポンにひらめきを得た ジャポニスムと東西交流	116・117 ジャポニスム ジャポンにひらめきを得た 118・119 洋画と日本画 西洋との出会い 180～189 美術のながれ(美術史略年表)	24～29 浮世絵はすごい 54 北斎の大波 30・31 文化の出会いがもたらしたもの 60～63 日本美術と世界の美術の歩み	24～31 北斎からゴッホへ 90～93 海を越えた文化交流 94～96 美術史年表	48・49 浮世絵、庶民の楽しみ 50・51 美術がつなぐ世界と日本 118～122 美術の歴史と交流			
		3	デザイン 工芸	光で演出する空間	14・15 美のガイダンス 光と表現	36・37 ジジジカピカ ポッポッパッ	66・67 あかりがつくる空間	80・81 明かりの形			
		7	彫刻	一瞬の今を形に	32・33 美のガイダンス 対象と向き合う 64～66 粘土でつくる 126・127 動きや時間 動きのかたち・時間のかたち	10・11 瞬間の美しさを形に 56 人物をつくる	40・41 躍動感を捉える	34・35 生命感あふれる表現			
	1	鑑賞	何だこれは… 常識への挑戦	130・131 芸術家の生き方 岡本太郎 162・163 新しい美術 常識への挑戦 164・165 今日の美術 体感する美術	22・23 なんでこれが美術なの？ 5 ☆学びの言葉 岡本太郎 50・51 岡本太郎 “芸術はみんなのもの”	32・33 ◇形と色の挑戦 104・105 うつくしい！	24・25 ◇形と色彩が織りなすイメージ 32・33 ◇場と形の響き合い 52・53 造形表現のパワー				
	後期	3学期	6	デザイン 工芸	ひと目で伝えるために マークとピクトグラム	3～5 美のガイダンス 色の整理 6 美のガイダンス 配色の工夫 8・9 美のガイダンス 暮らしの中の色 88・89 形と色の構成 94・95 マークで伝える 150・151 伝統の文様 和の文様	38・39 ひと目で伝えるための工夫 64 色彩の特徴を深く知る	60・61 わかりやすく情報を伝える 86・87 色を組み合わせる	64・65 ピクトグラムとサイン計画		
			2	絵画	モノクロームの世界 水墨による表現	43～45 墨で描く 139～141 日本絵画の鑑賞法 暮らしの中で輝く和の美術 144・145 描かれた生き物たち 江戸美術動物園	20・21 水と筆を操る 55 水墨画の表現	22・23 墨で描く楽しさ	22・23 水墨画の世界		
		1	鑑賞 デザイン 工芸	「暮らしを心豊かにする デザインの力」※	8・9 美のガイダンス 暮らしの中の色 28・29 美のガイダンス 発想し、構想を練る2 30・31 美のガイダンス 構想を形に 152・153 生活のデザイン 暮らしを心豊かにするデザインの力 165 ☆人が安らぎ、人を守る	44・45 ◇暮らしやすさのデザイン 48・49 憩いを生み出す場所	74・75 心安らぐ場をつくる	76・77 ◇安心と安全のデザイン 78・79 ◇空間を快適に生き生きと			

ここに示した配当時間や指導計画は一例です。学校の実情に応じて、配当時間の調整や指導計画の作成してください。

◇の題材は絵や彫刻などの鑑賞題材として扱います。

☆はページ(題材)のタイトルではなくコラムなどページの一部の見出しを示しています。

※の題材は指導資料に実践事例があります。

●『美術資料』を活用した年間指導計画例 第3学年

日本文教出版「年間指導計画例」(平均的な時間配当)をベースに作成

二期	学期	時間	分野	題材	『美術資料』参照ページ	教科書の題材との対応						
						日本文教出版2・3下		光村図書2・3		開隆堂出版2・3		
前期	1学期	1	オリエンテーション	時代を超える美術 (国や言葉を超える力)	170・171	文化財の保存と修復 時代をつなぐ心と技	2～5 学びの探求と未来 5 ☆学びの言葉 井浦新 6・7 この教科書で学ぶみなさんへ	103	美術の力	2～4	探求と継承	
		2	鑑賞	歴史の中で美術が果たす役割	136～138	芸術家の生き方 パブロ・ピカソ	24～29	あの日を忘れない(原寸大)	48～55	ゲルニカ、明日への願い	94・95 96～101	ゲルニカで伝えたかったこと 美術で世界と向き合う
		7	彫刻	抽象彫刻をつくろう 「校内にモニュメントを！」※	26・27 68・69 97 122・123 130・131 164・165	美のガイダンス 発想し構想を練る1 木や石を彫る ☆画像を合成しよう 単純化・抽象化 形と色の探求 芸術家の生き方 岡本太郎 今日の美術 体感する美術	18・19 56	イメージを追い求めて 石を彫る	34・35 82 83	環境とともに生きる彫刻 金属でつくる 石でつくる	30・31 32・33 108・109	形を研ぎ澄ませて 場と形の響き合い 金属や石を加工する
		1	鑑賞	伝統文化の継承と創造	158・159 160・161	伝統工芸 地域の素材を生かす手仕事 手づくりの技 使われることが喜びに	46・47 53	笑顔が生まれる鉄道デザイン 受け継ぐ伝統と文化	97～99	日本の伝統工芸	90・91	伝統と創造
		2	鑑賞	仏像の美 細部に宿る仏のちから	102・103 106・107	原寸大美術館 阿修羅像 仏像の美 細部に宿る仏のちから	30・31 54	仏像に宿る心 仏像の種類/美術文化の継承	2～4 91	うつくしい! ◇仏像をもっと知ろう	54・55	祈りの造形、仏像の美
	2学期	4	デザイン 工芸	色で生活を楽しむ	5 8・9 148・149 82	☆色の調子(トーン) 美のガイダンス 暮らしの中の色 伝統の色 日本の伝統色 染める・織る	36・37 56	私の色 みんなの色 布を染める	84・85 86・87	材料の可能性 色を組み合わせる	82 109	型から生まれる形 (型で模様をつくる) 染める・編む
		1	鑑賞	日本の世界文化遺産	172・173	世界の文化遺産(日本・海外)	52	日本の世界文化遺産	100・101	日本の世界文化遺産	2～4	探求と継承
		7	絵画 彫刻	自己との対話 自画像で表す	26・27 48～51 132・133	美のガイダンス 発想し、構想を練る1 人物を描く 自画像・肖像画 顔は語る	8～11	今を生きる私へ	44～47	今の自分、これからの自分	14～17 18・19	自分と向き合う ゴッホと自画像
		1	鑑賞	美術がつなぐ人と社会 美術でできること	22・23 162・163 164・165	美のガイダンス 作品を飾る 新しい美術 常識への挑戦 今日の美術 体感する美術	50・51	さまざまなアートに触れよう	102	地域と美術とのつながり	102・103 104・105	リノベーション、使い続ける工夫 私たちの社会と美術
		3	デザイン 工芸	形と色で魅力を伝える パッケージのデザイン	8・9 30・31 84・85 86・87	美のガイダンス 暮らしの中の色 美のガイダンス 構想を形に 紙でつくる イラストレーション	38・39 上64	魅力を伝えるパッケージ 色彩の特徴を深く知る	70～73	地域の魅力を伝える	72・73	パッケージで魅力を伝える
後期	3学期	5	デザイン 工芸	使う人や場を考えて 心豊かな生活のために	66 67 70	☆さまざまな粘土 ☆季節のイメージを和菓子で表現 動く仕組みから発想して	42・43	心がほっと ながむもの	62・63	みんなのためのデザイン	83	型から生まれる形 (型で焼き物をつくる)
		1	オリエンテーション	これからの生活と美術	176・177	美術からつながる仕事	58・59 60・61	社会に生きる美術の力 あなたへ 明日への巣立ち	104・105	うつくしい!	123	未来に向かって

ここに示した配当時間や指導計画は一例です。学校の実情に応じて、配当時間の調整や指導計画の作成してください。

◇の題材は絵や彫刻などの鑑賞題材として扱います。

☆はページ(題材)のタイトルではなくコラムなどページの一部の見出しを示しています。

※の題材は指導資料に実践事例があります。